



平成8年8月
第24号

札幌東高等学校同窓会

ごあいさつ

同窓会会長 吉中 新太郎



遅い訪れで心配された夏も盛りを過ぎ残暑の頃となりましたが、同窓会各位にはご健勝でお過ごしのことと存じます。

長期に亘る景気低迷から企業の採用手控え、厳しい就職環境、更には近年の小字化傾向から受験人口の減少と学生を取り巻く環境がこのところ変化しております、これらを起因として国公立大学への進学志向が強まる傾向にあると言われております。母校では、今年も国公立大学合格数において、全道五指に入る好成績を挙げ、この実績をここ数年来恒常にレベル維持されているのは、同窓の先輩として誠に嬉しいことであります。

明治40年創立の母校は来年創立90周年を迎えるので、記念事業準備のた

め先般協賛会を設立いたしました。これは東高関係者の総力を結集しなくては成し得ない大きな事業であり、PTA・後援会・体育文化後援会、そして同窓会からも沢山の方に参画を戴いて事業を進めているところであります。今後種々のご協力のお願いがあると存じますので、温かいご支援を下さるようお願い申し上げます。

また、新年度から校長に太田玲子先生がご着任されました。久し振りの女性校長先生のもと、新しい感覚による東高の更なる躍進が期待されるところであります。

最後に、学校並びに同窓会皆様のまますますのご健勝を祈念いたしますと共に、この90年の伝統に相応しい同窓会でありたいと存じますので、引き続き会員皆様の温かいご支援をお願い申しあげます。

ごあいさつ

札幌東高等学校長 太田 玲子



この春で御勇退されました玉山治義校長の後任として、美唄聖華高等学校から四月一日付で着任いたしました。前任校は北海道で唯一の衛生看護科単置校であり、教育指導の内容は全員が准看護婦、看護婦（士）の受検資格を得ることを目的にしておりました。

この度、本校への内示をいただきました時は、これまでの経験に札幌における大規模校の経験はあるとはいえ、まもなく九十年になろうとする歴史と伝統を誇り、近年はとみに自他ともに教育指導の成果について評価の高い、そして向学心旺盛な生徒の教育に携わることに、身が震えるほどの緊張が走りました。

私の年齢であれば「市立高女」の名稱は承知いたしており、東高校生徒の様子も遠くからではありますか承知しております。そこで、またいつも父母と同窓会たしており、伝統校の重みを感じてお

りました。その様な学校の経営を考えるとき責務の重さは十分に承知しながらも、大変誇りに思いました。

元より浅学非才の私ではあります
が、誠心誠意努力いたし、父母・同窓生の皆様の信頼をいただけるよう学校づくりを推進して参りたいと決意いたしておりますので、前任者同様の御支援・御鞭撻の程をよろしくお願ひ申し上げます。着任以来四か月を経過し、毎朝挨拶を交わす生徒ともお互いに緊張感が少しつづほぐれ、照れ臭そうにしながらも笑顔を見せてくれるようになりました。学校内の状況は、学習指導や生徒指導は組織的に有機的に運営されており、校舎へ入ると一目でわかるように、生徒の安定した生活を反映して、破損箇所や汚れも少なく大切に使用されている様子が窺えます。

これは一に教師集団が東高の伝統と実績を踏まえて、自己研鑽に励み、教育に使命感と情熱をもつて当たつている結果であると実感した次第であります。そして、またいつも父母と同窓会たしており、伝統校の重みを感じてお

さり、私は心強く日々、学校経営に励んでいるところであります。現在、社会の変化はますます加速され、あらゆる場面で心のゆとりを確保することが難しくなってきます。特に日常生活における価値観の変化は著しく学校教育も難しい時代を迎えております。しかし、開校以来の校訓「克己自彊」の精神を体して弛まぬ努力と進取の気概をもつて各界に活躍されている諸先輩を知る時、生徒も目標にしておりますが、私も本校教育目標の三つをバランスよく受け止める生徒を育成し、先輩諸兄姉の後を引き継ぐ社会に有為な人間を世に送り出したいと願つております。幸い、進学の成果については数年前からの上昇の機運を維持しており、その上、本校の文武両道の奨励・実践は生徒の成長過程で重要な役割を果し、心身共に健全なる発達に大きな効果を上げております。特に、部活動や学友会活動への参加は進学校としては高参加率を示しており好ましい傾向と喜んでおります。なぜかと言いますと現代人の人間不信への萌芽を払拭してやりたいからであります。核家族・個室育ち等の生活環境からくる会話や対話の体験不足が人間関係にいろいろと問題を起こしております。自分の考えを述べられない、自ら考えて行動で

きない、相手の言うことを静かに聞けない等、体験や訓練不足からくる未熟な部分が、大学生や社会人になつてから不評を買つてゐるからであります。

部活動等を通しての人間関係は、高校生活に成就感・満足感を得ると同時に、これから的人生の友人ネットワークづくりの原点にもなり、それが同窓会の結束に繋るものと信じております。いま、東高等学校教育の渦中にいて、この素直で温厚な生徒集団に伝統や不易なものをおんじながらも、生徒を信頼し出来るところから、拘束と感じているところを緩和できないか、受験競争から生徒を開放してやれない矛盾と苛立たしさの中で、少しでも心の抑圧を軽減できることはないかと考える日々を過ごしています。

ご存知の通り、明年は晴れて創立九十周年を迎える事になりました。過日学校において協賛会設立総会が開かれ、いよいよ事業が開始されました。同窓会を主体にPTAの方々の協力をいたさながらこの事業を成功させたいと念じておりますので、変わらぬ御高配を賜りたくお願い申し上げます。

最後になりましたが、札幌東高等学校同窓会の益々の御発展と会員皆様方のご健康・ご繁榮を心から御祈念申し上げまして御挨拶といたします。

昨年の同窓会を振り返つて

東高26期 村山 忠司



昨年、東高の同窓会の会員数が3万人を越えました。それぞれの時代で3年間の高校生活を高女・第一高・東高と呼び名は違つても一つの母校で青春を過ごした仲間が3万人いるという事は、東高の歴史と伝統の重さをひしひしと感じます。そして、その様々な同窓生が一堂に集まる同窓会のお手伝いを、12期・26期・45期であることになりました。

振り返るとまだ雪の降っている季節から準備を始め、最初はどのくらいの仲間が集まるのだろうか、この不況下で広告は取れるだろうか、会券の販売はうまくいくだろうか、とあれこれ不安を抱えながらの出発でした。

大先輩の方々と共に「想い出の顔、新しい出会い」というテーマのもと、広告、会券、記念誌、総会の各

部会を柱に世代を越えて各幹事が忙しい中本当に一生懸命、一丸となり取り組みました。

実行委員会を何度も重ねていくうちに卒業後はじめて会う同期がお互に遠慮せず、自由闊達な意見が交わされ、

12期の先輩とも年令の差を感じさせない程自由な意見を言わせて頂くという先輩・後輩というよりも東高の仲間なんだなと感じました。又、当番幹事ではない諸先輩方にも暖かい応援を頂き、東高の同窓生の縦のつながりの強さに感謝し、改めて歴史と伝統の深さを感じました。

行き届かぬ点もあったかもしれませんが、先輩・後輩が心を一つにして成しえた事は忘れられない思い出となりました。想い出の顔、新しい出会いを与えてくれた東高同窓会に改めて感謝いたします。

これからも東高のさらなる発展と同窓会のますますのご盛会を願つております。

第四十七回 東高祭 テーマ「風舞」

七月十一日（木）より十三日（土）

ありがとうございました。

副会長 秦泰子（高女二十四期）

副幹事長 陣内 幸則（東高九期）
副幹事長 中村 紀子（東高十九期）

好天の土曜日が一般公開日とあって、従来の日曜日よりは若干来室者は少なめがありました。在校生は早くからジユース交換のため来室してきましたが例年通り午前十時より開始しました。

同窓会室では在校生が休憩しながら卒業生のアルバムを見ていました。

太田玲子校長も多忙にも拘らず来室し、熱心に展示物を見ていかれました。本年は展示物として、秦副会長の同期生による“トルコの旅”（高女二十四期生の旅行）の写真と文の展示もあり、興味深く見られる方が多かつた様に感じました。

例年通り小林副会長がテーブルの花を差入れして戴き感謝申し上げます。

お手伝いも第一高の小林和子先輩や、四十四期卒の加藤貴之君（三年連続の手伝い）本年卒の四十六期の宮川慎治君を始め八名の協力を戴き無事終了できました。



東京支部だより



2.

平成七年十月ある日突然、札幌の同窓会本部副幹事長である同期の山崎博君からの電話で、「来年の東京支部総会は東高22期が当番だから宜しく頼むわ。11月に支部総会があるから、来年の為に一度見といてくれや。」との連絡あり。頼まれるとすぐにその気になる性格、「おーわかった。皆に連絡して様子見に行くわ。」から平成八年第一回総会の準備が始まりました。

半田幹事長のよき御指導のもと、まことに當番幹事の意志統一を計る目的で、東高22期の同期会を五月に開催、10ク

た。

支部総会は、半田幹事長の御尊父逝去により欠席の為、小林元幹事長の開会の辞で幕開け、工藤支部長のウイットに富んだ挨拶、戸田副支部長の乾杯の音頭で懇親会に突入、飲食と歓談に花が咲きました。玉山校長、町田先生のお話の中で、東高の優秀さ、生徒の品性の高さに触れられ、誇りの持てる高校の卒業生であることを改めて実感した次第なります。

今回のアトラクションは、北海道に因んだ「○×クイズ」及び「ビンゴゲ

の担任をして頂いた町田幸雄先生（体育）、佐々木邦明先生（数学）、札幌同窓会副会長、秦泰子様、首都圈に住の恩師には、伊藤富美代先生、宮田久三郎先生、紺野義雄先生をお迎えしまし

札幌からは、玉山治義校長、東高22期の会場は上野東天紅、なんと第一回総会会場と同じというではありませんか。上野公園を見おろす絶景の会場で120名を越える盛会となりました。

恒例の高校校歌・東高校歌に続き、青い山脈を合唱し、来年の再会を約束してお開きとなりました。我々当番の東高22期は22名、二次会で町田先生を囲み、皆高校時代に戻つて昔話を花を咲かせました。その後も、今年一月の新年会、四月の上野公園花見、七月の箱根一泊旅行と懇親りもなく同期会を開催しているところであります。

あの一本の電話から始まり、長いようでも短い一年間でしたが、歴史ある東京支部同窓会を無事終了できましたのは、全ての皆様方の御協力の賜物であることを深く感謝申し上げ、報告とさせて頂きます。

☆送金振込先（八頁参照）

◎同窓会に参加を

の会員による懇親の集まりにふるつて参加しませんか。今年はゴルフの同好会が開かれました。ほか企画やご希望をお寄せください。

△会報の送付を希望される方や、同好会、その他ご意見などご遠慮なく、事務局までお寄せください。

ラス26名が新橋に集まり、卒業以来23年振りの再会を喜び合いました。その

後、総会の準備の役割分担を決めながら、高女24期の方々との協力及び幹事会の御指導により、平成八年十一月十二日（日）に第18回東京支部総会が開催されるに至りました。

「札幌の市花はアカシアである。○

か×か」の問題で唯一人「×」（正解はライラック）に移動した東高先輩が、見事世界一周ではなく、札幌往復旅行券を一等賞品として獲得され、又、皆様の助力により多くの景品が集まり、参加者にお持帰り頂きました。最後に

△申し込みはハガキで事務局へ。期名・代表者名（フリガナつき）と電話番号・振込銀行と口座番号・開催日時と会場を記入の上お申込ください。銀行振込制です。

同窓会事務局から

より多くの呼びかけで、親睦の和をさらにひろげる同窓会への助成金和

制度です。どしどしご利用ください。

はじめての同窓会開催には…三万円

・次回以降の同窓会開催には…一万円

△申し込みはハガキで事務局へ。

期名・代表者名（フリガナつき）と電話番号・振込銀行と口座番号

・開催日時と会場を記入の上お申込ください。銀行振込制です。

△住所などの変更はハガキで

・住所・電話・勤務先などを変更されたい場合は、事務局又はメンテナンスの会社へハガキでお知らせ下さい。

△年会費について

年会費五百円又は終身会費一万円

は、同窓会運営上の大切な財源とし

て運用され、母校のスポーツ・文化

活動や学校祭などの助成にも活用さ

れております。

会員各位のご協力をお願い

いたします。

東高22期

中村 宏之

003 札幌市白石区菊水9条3丁目
（札幌東高校内）

事務局担当 梅村・藤原・飯田
古江・阿部・木村・林
011-831-6332

札幌東高校 創立九十周年記念事業

平成九年の札幌東高校創立九十周年を記念し、母校発展への寄与を目的とする九十周年記念事業協賛会は、六月七日に発足し、記念事業の概要を決めましたので、お知らせ致します。

同窓会会員各位のご理解ご協力のほど、宜敷くお願ひ申し上げます。

1、記念事業

90周年は、母校が百周年に向かい一層の発展充実を期す契機であることから質素簡略を旨とする。

記念式典、祝賀会、記念誌発行を柱とする。

記念式典（詳細は検討中）

平成9年9月21日（日）午前中

・ 北海道厚生年金会館

・ 参加者は二千名を予定する

祝賀会（詳細は検討中）

平成9年9月21日（日）午後

・ ホテルライフオーデ札幌

参加者は五百名を予定する

記念誌

沿革史とせず、卒業生等の寄稿文を主に編集する。

発行予定は二千三百部

全定生徒に贈呈する

贈呈以外は希望者に頒布する
記念テレフォンカード
二種類を各々千枚作成する

ごあいさつ

北海道札幌東高等学校事務長 伊藤 信春

(6) 贈呈以外は希望者に頒布する
記念テレフォンカード
一枚を祝賀会記念品とする

希望者に頒布する

平成九年の札幌東高校創立九十周年を記念し、母校発展への寄与を目的と

する九十周年記念事業協賛会は、六月

七日に発足し、記念事業の概要を決め

ましたので、お知らせ致します。

同窓会会員各位のご理解ご協力のほど、宜敷くお願ひ申し上げます。

1、記念事業

90周年は、母校が百周年に向かい

一層の発展充実を期す契機である

ことから質素簡略を旨とする。

記念式典、祝賀会、記念誌発行を

柱とする。

記念式典（詳細は検討中）

平成9年9月21日（日）午前中

・ 北海道厚生年金会館

・ 参加者は二千名を予定する

祝賀会（詳細は検討中）

平成9年9月21日（日）午後

・ ホテルライフオーデ札幌

参加者は五百名を予定する

記念誌

沿革史とせず、卒業生等の寄稿文を主に編集する。

発行予定は二千三百部

全定生徒に贈呈する

| 項目 | 予算 | 項目 | 予算 |
|---------|------------|--------|----------------|
| 同窓会 | 7,500,000 | 支 出 | 総務費 4,700,000 |
| 篤志寄付 | 5,000,000 | | 記念式典 2,300,000 |
| 体育文化後援会 | 3,000,000 | | 記念事業 8,866,000 |
| P T A | 3,600,000 | | 記念誌 4,500,000 |
| 雑収入 | 1,900,000 | | 予備費 634,000 |
| 計 | 21,000,000 | 計 | 21,000,000 |

3、協賛会役員（同窓会関係）

| 役 | 氏名 |
|------|---------------------------------------|
| 会長 | 吉中新太郎 |
| 副会長 | 秦泰子 大黒正芳 岩城弘侑 高木綏子 |
| 会計監査 | 中村瞳三四 |
| 会計 | 高木美子 藤枝靖規 |
| 理事 | ◎小山國夫 ○小林幸子 山崎博 本間公康 氏家保嗣 |
| | ◎陣内幸則 ○乙丸修彌 皆川博文 |
| | ○田中麗子 横田佐和子 遠藤安倫 |
| | ◎高橋正 ○村山忠司 中村紀子 |
| | ◎部長 ○副部長 |



生方も生徒も大変な努力をいたしてい
ることを見聞しております。

道立学校の事務職員となつて本校で
十一校の勤務ですが、それぞれの学校
で同窓生の方々にはお世話になつてしま
いました。本校の同窓会は非常に活
発な活動をしておられる様子であり、

伝統に培われた重みを感じます。
同窓会との関わりとして学校内事務
局の会計業務に携わっておりますが、
これからも何かとお世話になることと
思いますがよろしくお願い申し上げま
す。

本年の四月一日付で札幌東高等学校
の事務長として勤務することになりました
した。前任校は江別高等学校です。
本校は伝統のある学校であり、生徒
は落着いた雰囲気の中で学習に励み、
部活動に汗を流しているのを感じま
す。

また、道内有数の進学校であり、先

上げご挨拶いたします。
同窓会の益々のご発展をお祈り申し

平成七年度 東高同窓会会務報告

○定期幹事会 平成7年7月11日（恵愛ビル）

総会提出議案審議・会券配布他

○同窓会ゴルフ大会（第14回） 平成7年7月20日（滝野CC）

* 詳細は会報（23号）に掲載

○母校学校祭（第46回東高祭） 協賛 平成7年7月14日～16日

同窓会ルームを開設し、アルバム・パネルを展示。在校生にジュースをサービスし、交流の場を提供。

（新卒幹事・役員15名参加）

* 詳細は会報（23号）に掲載

○在校生支援 体育・文化活動への助成を実行。

○同期会・同好会助成 同期会・ゴルフ部会活動への助成を実行。

○第86回同窓会総会 平成7年8月18日（札幌後楽園ホテル）

当番期…東高12期・26期・45期

テーマ…「思い出の顔 新しい出会い」

会員6,99名（うち45期は42名）、恩師・来賓57名、計756名が出席し、盛況裡に終始。

○同窓会会報発行 平成7年8月 「札幌東同窓会報」 第23号

○東京支部総会 平成7年11月12日 上野「東天紅」にて盛大に開催。

当番期高女24期、東高22期

○常任幹事会 (中村屋旅館)役員・母校三
・8・1・17

役他40名が出席し、会務・会計の中間報告、90周年事業・名簿報告、母校報告等を審議。／役員会の前回所にて、東高13期・27期を中心に総会事務引継ぎ会を開催。

・8・6・10（恵愛ビル）幹事会提出議案審議／会務・会計、90周年名簿、協賛事業、会則改正、役員改選他

○母校90周年記念事業に参画

全曰制90周年、定期制30周年＝平成9年9月21日

記念式典・祝賀会・記念誌発刊を予定

・関係団体長会（7・7・27）にて、準備委員会に吉中同窓会長を選出。その後準備委員会準備諸会議を経て、8年6月7日 記念事業協賛会設立総会を開催、協賛事業が本格的に始動。

・定期総会（7・8・18）の議決をうけ、役員会においても、積極的に協賛事業にとりくむことを確認。

○90周年記念同窓会名簿発刊に着手

名簿委員会を設置し、平成9年1月発刊をめどに作業進行中

○会費制度改訂

小委員会を設置し（8・4・15執行委員会／岩城委員長、山崎事務局長、秦、高木美、中村瞳、村山、小山各委員）、別掲の内容で基本案を答申。運用細則は今後討議を深める予定。

○執行委員会開催状況と主な議題

・7・7・11 90周年記念事業参画と名簿発刊、80周年名簿価額、役員対策、総会開催日程、7・8・18 86回総会関係、90周年名簿

同窓会事務局から

論議、90周年名簿・協賀事業他
・8・6・4 持回り委員会・常任幹事会提
案事項審議

○同窓会入会式
平成8年2月29日（母校講堂）
卒業式前日、校長他関係者・役員が出席し、
新幹事委嘱・記念品贈呈他を行い、449名
の新幹事を歓迎。

○卒業式・祝賀会
平成8年3月1日
会長他役員が出席し、共に門出を祝福。

○新幹事研修会
平成8年5月20日（札幌後楽園ホテル）
新幹事・役員計30名により、同窓会の組織
と規約、諸活動につき理解を深め、新旧の親
睦を計った。

三、取扱い局 菊水三条郵便局（八一一一八九八五）

四、用紙は同窓会事務局に請求するか又は、最寄りの郵
便局の用紙をご使用下さい。

◎郵便振替口座

一、口座名 札幌東高等学校同窓会
003札幌市白石区菊水三条丁目
札幌東高等学校内 代表者 吉中新太郎
二、口座番号 一二七〇一一一〇八〇

同窓会事務局から

平成八年度

- 平成八年度**

事業計画(案)

一、定期総会及び幹事会・常任幹事会を開催します。

二、支部・同期会・同好会に対する支援と助成を行ないます。

三、在校生に対し、学校祭協賛事業と体育・文化活動その他の助成を行ないます。

また、新入会員の同窓会入会式・新幹事研修会を開催します。

四、平成9年に迎える母校の90周年にあたり、次の関連事業にとりくみます。

①90周年記念事業に協賛し、関連団体とともに成果を收めるようとりくみます。

②会員名簿の発刊準備と幹事名簿の充実を前年に続き進めます。

③会員制度の改訂を行ないます。

| | | |
|-----------------------------------|-----------|----------------|
| 02 小樽 | 払込取扱票 | 通算払込料金 支拂負額 |
| 口座名: 札幌東高等学校 同窓会会員 | | |
| 0 2 7 0 0 1 | 1 0 0 8 0 | |
| 札幌東高等学校同窓会 | | |
| ○同窓会費(高女・高一・高東、期) | | 名 前 |
| ○同窓会員名簿 | | 書 付 |
| ○寄 付 | | 円 一 |
| ○その他の入金 | | 円(内訳) |
| 連絡事項 | | |
| 支 行 登 記 票 | | |
| 本票の注意事項をお読み下さい。(郵便局「支票通帳小冊」9号11月) | | |

■会計報告

☆一般会計

平成7年度決算書並びに平成8年度予算(案)

平成7年度決算書

平成7年7月1日から
平成8年6月30日まで

(収入の部)

| 科 目 | 予算額 円 | 収入決算額 円 | 適 要 |
|--------|-----------|-----------|----------------------------|
| 前年度繰越金 | 259,293 | 259,293 | |
| 入 会 金 | 1,000,000 | 898,000 | 449名×2,000円 |
| 年 会 費 | 650,000 | 637,500 | 1,275名×500円 |
| 雑 収 入 | 800,000 | 1,485,200 | 総会剩余金・準備金戻戻、 名簿契約事務費・利息 |
| 計 | 2,709,203 | 3,279,993 | |

(支出の部)

| 科 目 | 予算額 円 | 支出決算額 円 | 適 要 |
|-----------|-----------|-----------|----------------------------|
| 事 務 局 費 | 230,000 | 230,000 | 諸会議費、交通費 |
| 事 務 用 品 費 | 50,000 | 27,104 | 用紙他消耗品費 |
| 印 刷 費 | 170,000 | 103,000 | 諸印刷代、名簿保守料 |
| 通 信 費 | 80,000 | 120,205 | 郵送料他 |
| 慶弔費 | 80,000 | 42,000 | 餞別香典他 |
| 会 議 費 | 400,000 | 348,412 | 幹事会他諸会議 |
| 総会関係費 | 300,000 | 396,000 | 準備金他 |
| 会報発行費 | 150,000 | 144,200 | 会報印刷代 |
| 学校祭関係費 | 150,000 | 139,166 | 学校祭参加諸費 |
| 同期会等助成金 | 200,000 | 170,000 | 同期会、同好会等 |
| 新会員関係費 | 300,000 | 341,349 | 記念品代 |
| 体育文化助成金 | 150,000 | 150,000 | 在校生助成 |
| 特別会計積立金 | 300,000 | 500,000 | 積立金繰入 |
| 雑 費 | 40,000 | 30,000 | |
| 予 備 費 | 109,293 | 0 | |
| 次期繰越金 | 0 | 538,557 | 札幌銀行菊水支店 普通№250100全額預入れ |
| 計 | 2,709,293 | 3,279,993 | |

平成8年度予算(案)

平成8年7月1日から
平成9年6月30日まで

(収入の部)

| 科 目 | 予算額 円 | 適 要 |
|--------|-----------|--------------|
| 前年度繰越金 | 538,557 | |
| 入 会 金 | 860,000 | 430名×2,000円 |
| 年 会 費 | 650,000 | 1,300名×500円 |
| 雑 収 入 | 900,000 | 総会剩余金・準備金戻戻他 |
| 計 | 2,948,557 | |

(支出の部)

| 科 目 | 予算額 円 | 適 要 |
|-----------|-----------|------------|
| 事 務 局 費 | 260,000 | 諸会議費、交通費 |
| 事 務 用 品 費 | 50,000 | 事務用消耗品 |
| 印 刷 費 | 170,000 | 諸印刷代 |
| 通 信 費 | 120,000 | 切手、はがき等通信費 |
| 慶弔費 | 80,000 | 餞別他 |
| 会 議 費 | 400,000 | 幹事会他諸会議 |
| 総会関係費 | 400,000 | 総会準備金他 |
| 会報発行費 | 180,000 | 会報印刷費、編集費 |
| 学校祭関係費 | 150,000 | 学校祭参加諸費 |
| 同期会等助成金 | 200,000 | 同期会、同好会等助成 |
| 新会員関係費 | 330,000 | 記念品代 |
| 体育文化助成金 | 150,000 | 在校生助成 |
| 特別会計積立金 | 300,000 | 積立金繰入 |
| 雑 費 | 50,000 | |
| 予 備 費 | 108,557 | |
| 計 | 2,948,557 | |

☆特別会計積立金

| (収入の部) | 前 年 度 繰 越 金 | 3,049,983円 | (支出の部) | 次期繰越金 | 3,587,718円 |
|-----------|-------------|------------|--------|-------|------------|
| 一般会計繰入金 | | 500,000円 | | | |
| 収 益 配 当 金 | | 37,735円 | | | |
| 合 计 | 3,587,718円 | | | 合 计 | 3,587,718円 |

| | | |
|---------|--|--|
| *繰越残高内訳 | ①安田信託銀行札幌支店 貸付信託 (№0910163412) 1,200,000円 金銭信託 (№0910163401) 40,548円 | ②三井信託銀行札幌支店 貸付信託 (№823547201601) 2,300,000円 金銭信託 (№8235472016) 47,170円 |
| | 小 計 1,240,548円 | 小計 2,347,170円 |

監査報告書

平成7年度の会計運営につき、月次同窓会会計経理状況表・支出(収入)決議書・証憑書類及び各帳簿・通帳等の監査を行いました。監査の結果、会計処理の原則及び手続きは、公平妥当なものと認められました。よって、当監査役は上記決算書が平成8年6月30日現在の財務状態を適正に表示していることを報告いたします。

平成8年7月1日 監査役 中村瞳三四 ㊞
監査役 助貞 瑛一 ㊞

札幌東高等学校同窓会会則（案）

吉澤 十一

第1章 総 則

- 第1条 本会は札幌東高等学校同窓会と称し連絡運営のため事務局を母校におく。
(白石区菊水9条3丁目 電話831-6332)
- 第2条 本会は会員の親睦と母校の発展に寄与することをもってその目的とする。
- 第3条 本会会員は正会員並びに名誉会員よりなり、正会員は札幌東高等学校卒業生及び準ずるものとし、
名誉会員は札幌東高等学校旧並びに現職員とする。

第2章 役員及び組織

- 第4条 本会に名誉役員をおく
(1) 名誉会長 1名 現母校校長
(2) 名誉顧問 若干名 旧母校校長
(3) 顧問 若干名 幹事会において決定のうえ総会の承認を得た者
(4) 相談役 若干名 幹事会において決定のうえ総会の承認を得た者
- 第5条 本会に次の役員をおく。
(1) 会長 1名 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者
(2) 副会長 5名以内 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者
(3) 幹事長 1名 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者
(4) 副幹事長 10名以内 正会員中より幹事会で選出し総会の承認を得た者
(5) 常任幹事 若干名 正会員中より各期幹事の推薦に基づき会長が委嘱する。
(6) 幹事 卒業時の各クラスより男女1名ずつ2名を選出する。但し卒業後7年以降は、各期正会員の互選により各期若干名を選出し、その中から正副代表幹事を選出する。
(7) 監査役 2名 正会員より総会で選出する。但し前記役員とは兼任できない。

役員の任期は3年とする。但し再選を妨げない。

役員の任務は次のとおりとする。

- (1) 会長 会務を総括し本会を代表する。
(2) 副会長 会長を補佐し会長事故あるときは、その任務を代行する。
(3) 幹事長 役員の分掌する任務を総括し、幹事会・常任幹事会及び執行委員会を主宰する。
(4) 副幹事長 総務・広報・組織・母校・会計の任務を分掌し、幹事長を補佐する。
(5) 常任幹事 本会事業の運営について協議し、執行委員会の任務を補佐する。
(6) 幹事 会員間の連絡にあたり、幹事会に出席し組織強化に努める。
(7) 監査役 会計業務を監査し、会計の正常な運営を図る。

第8条 本会は次の機関をおく。

- (1) 総会 本会の最高議決機関で年1回定期総会を開き、必要に応じて臨時総会を開催する。
なお、定期総会の運営・実務は年次当番期が行う。
(2) 幹事会 総会に次ぐ議決機関で執行委員会の諮問事項を協議し、会の運営を協議、議決する。
(3) 常任幹事会 本会の事業計画、予算立案その他必要事項を協議する。
(4) 執行委員会 会長・副会長・幹事長・副幹事長で構成し、事業計画、予算立案その他必要事項を協議し、会の運営にあたる。

第3章 事 業

- 第9条 本会は会の目的達成のため次の事業を行う。
(1) 総会の開催
(2) 会誌の発行
(3) 母校発展のための事業
(4) 本会の組織強化のための事業
(5) その他執行委員会で必要と認めた事業

第4章 会 計

- 第10条 本会の会計は正会員の会費・寄附金及び総会剩余金をもってこれにあてる。
(1) 入会金は、2,000円とする。
(2) 年会費は、1ヶ年500円とする。

ただし、毎年納付に加えて、10,000円を一時に納付することにより、終身会費とすることができる。

第11条 本会の会計年度は7月1日より翌年6月30日までとする。

第12条 監査役は会計年度終了時に会計監査を行い、その結果を総会に報告する。

第5章 附 則

- 第13条 会員は住所、姓名等一身上の異動があつたとき、これをすみやかに本会事務局又は各期代表幹事まで連絡しなければならない。
- 第14条 会則の変更は、総会において出席者の3分の2以上の承認を得なければならない。
- 第15条 会計業務は、母校事務局で行う。
- 第16条 本会則は昭和35年8月21日より施行する。

一部改正～昭和49年8月23日

昭和50年8月25日

昭和51年8月25日

昭和52年7月17日

昭和56年8月22日

昭和62年8月21日

平成8年8月23日（——部分を改正）

北海道札幌東高等学校 同窓会役員名簿(案)

平成8年改選

| 役職 | 氏名 | 卒業期 | 現住所 | 自宅電話 | 勤務先 | 電話 | |
|------|------------------------|-------------------------------|----------------|--------------------|----------------|--------------------|-----------------------------------|
| 顧問 | 松尾 静江 | 高女22 | | | | | |
| 相談役 | 石田 アイ | 高女2 | | | | | |
| " | 小野寺チズ | 高女16 | | | | | |
| " | 五十嵐恒夫 | 東高1 | | | | | |
| 会長 | 吉中新太郎 | 東高1 | | | | | |
| 副会長 | 秦 泰子 | 高女24 | | | | | |
| " | 小林 幸子 | 第一高1 | | | | | |
| " | 田中 麗子 | 東高2 | | | | | |
| " | 大黒 正芳 | 東高8 | | | | | |
| " | 岩城 弘侑 | 東高11 | | | | | |
| 幹事長 | 小山 國夫 | 東高12 | | | | | |
| 副幹事長 | 高木 美子 | 東高3 | | | | | |
| " | 高木 紗子 | 東高4 | | | | | |
| " | 陣内 幸則 | 東高9 | | | | | |
| " | 高橋 正 | 東高10 | | | | | |
| " | 藤枝 靖規 | 東高14 | | | | | |
| " | 本間 公康 | 東高15 | | | | | |
| " | 皆川 博文 | 東高17 | | | | | |
| " | 中村 紀子 | 東高19 | | | | | |
| " | 山崎 博 | 東高22 | | | | | |
| " | 村山 忠司 | 東高26 | | | | | |
| 監査役 | 中村瞳三四 | 高女21 | | | | | |
| " | 佐々木信義 | 東高12 | | | | | |
| 常任幹事 | 長尾 貞子 | 高女4 | | | | | |
| " | 菅原 三枝 | 高女15 | | | | | |
| " | 小林 和子 | 高女25 | | | | | |
| " | 塙野 次子 | 第一高1 | | | | | |
| " | 横田佐和子 | 第一高2 | | | | | |
| " | 氏家 保嗣 | 東高1 | | | | | |
| " | 長谷川 修 | 東高2 | | | | | |
| " | 久末 祐輔 | 東高5 | | | | | |
| " | 鈴木 敬夫 | 東高7 | | | | | |
| " | 遠藤 安倫 | 東高8 | | | | | |
| " | 三浦 紀秀 | 東高9 | | | | | |
| " | 山本 茂 | 東高10 | | | | | |
| " | 得能 勝 | 東高13 | | | | | |
| " | 林 豊 | 東高14 | | | | | |
| " | 西谷 洋利 | 東高15 | | | | | |
| " | 伊東 康博 | 東高16 | | | | | |
| " | 北村 優明 | 東高19 | | | | | |
| " | 白鳥 英一 | 東高20 | | | | | |
| " | 富樫 勝 | 東高31 | | | | | |
| 事務局 | 梅村 理一 古江 憲次 林 正憲 | (東高10期) (東高16期) (東高31期) | 藤原 英彦 阿部 広美 | (東高11期) (東高22期) | 飯田 信幸 木村 勝則 | (東高13期) (東高27期) | 札幌東高校 ☎811-1919 Fax811-3952 |



同窓生に
とつて現在
の東高の様
子を知る機
会に中々恵
まれませ
ん。そこで
ことしの東高だよりから抜粋して、母
校の模様をご紹介します。

東高だよりから

☆地区予選から

本年度も高体連地区予選、全道大会
が各地で熱戦が繰り広げられました。
その戦績を紹介いたします。

●陸上競技

男子四〇〇M 第六位 福原

四〇〇Mリレー 第二位
(選手・福村、井上、福原、須藤)

棒高飛び 第二位 福田

女子四〇〇M 第五位 福島

●体操
個人種目別
男子一部 団体総合 第七位
女子一部 個人総合 第七位
床 四位・柴原
跳馬 六位・柴原
女子 一部 個人総合 第六位 山内
個人種目別
第六位 山内

●卓球

男子一回戦 札東3-1伊達高

二回戦 準々決勝 札東1-3函館有斗

ダブルス 佐野・大谷組二回戦進出

女子 塩澤・大島組三回戦進出

●テニス(ダブルス)

男子 松田・七田組二回戦進出

女子 塩澤・大島組三回戦進出

●剣道

ベスト8へ 駿河

●女子バレー ボール予選リーグ

札東0-2北見商

札東0-2旭川商

●高校野球

惜しくもりーぐ準決勝で敗退

男子 二部 個人総合
第七位 山本俊

平行棒 五位 橋口、七位 山本俊

吊輪 四位・山本亮
鉄棒 五位・山本俊

鞍馬 七位・上村

北 大 道教育大
室工大 小樽商大

北 大 帯広畜産大

岩手大 北見工大
弘前大 帶広畜産大

岩手大 札幌医大
弘前大 札幌医大

岩手大 釧路公立大
弘前大 北見工大

岩手大 藤女子短
弘前大 北星女子短

岩手大 道武藏短
弘前大 天使女子短

岩手大 その他
弘前大 その他

岩手大 計
弘前大 計

岩手大 その他
弘前大 その他

岩手大 藤女子短
弘前大 北星女子短

岩手大 道武藏短
弘前大 天使女子短

岩手大 その他
弘前大 その他

岩手大 藤女子短
弘前大 北星女子短

岩手大 道武藏短
弘前大 天使女子短

岩手大 その他
弘前大 その他

岩手大 藤女子短
弘前大 北星女子短

岩手大 道武藏短
弘前大 天使女子短

岩手大 その他
弘前大 その他

| 平成7年度の進学状況(現役のみ) | | | | | | | | | |
|------------------|-----|----|---|----|-------|----|----|-----|----|
| ◆国公立大学合格者数 | | | | | | | | | |
| | | | | | (前年度) | | | | |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 |
| 84 | 8 | 1 | 4 | 0 | 1 | 0 | 2 | 19 | 14 |
| 82 | 11 | 0 | 1 | 2 | 2 | 0 | 0 | 2 | 20 |
| 166 | 19 | 1 | 5 | 2 | 3 | 0 | 2 | 21 | 34 |
| (前年度) 178 | 23 | 5 | 4 | 2 | 6 | 1 | 2 | 22 | 47 |
| 153 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 66 | 12 |
| 320 | 86 | 42 | 5 | 11 | 7 | 15 | 6 | 152 | 21 |
| 473 | 89 | 44 | 5 | 11 | 7 | 15 | 7 | 218 | 33 |
| (前年度) 561 | 124 | 49 | 8 | 9 | 12 | 22 | 24 | 259 | 54 |

| ◆短大その他合格者数 | | | | | | | | | |
|--------------|----|----|----|----|-------|----|----|----|---|
| 立命館大 その他 計 | | | | | | | | | |
| | | | | | (前年度) | | | | |
| 男 | 女 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 男 | 女 | 計 |
| 66 | 12 | 1 | 0 | 2 | 2 | 2 | 66 | 12 | 2 |
| 152 | 21 | 2 | 2 | 20 | 152 | 21 | 33 | 3 | 2 |
| 218 | 33 | 3 | 2 | 22 | 218 | 33 | 22 | 2 | 3 |
| (前年度) 259 | 54 | 12 | 14 | 47 | 259 | 54 | 54 | 5 | 4 |

◆寄贈のお願い

古いバッグ・卒業アルバム・その他の思い出の物件を同窓会の備品として保管すべく整理しておりますので、お手持ちの方がおりましたら、ご寄贈下さいますようお願いいたします。

※今年度の会報をお届け致します。
会報ご希望の方は、母校事務局又は幹事長の小山へお申し出下さい。
※年会費五〇〇円領収いたしました。

東高同窓会長
平成八年八月